

事業所名 ぶんば

支援プログラム（参考様式）

作成日 2024 年 12 月 2 日

法人（事業所）理念	子ども達がわくわくするような空間と、たくさんの楽しい体験ができる遊んで学べるプログラムを提供しています。また看護師がいつもいるデイサービスで医療的ケアの必要なお子様も安心して通うことができ、ご家族さまにもこころ休まる時間を提供します。		
支援方針	豊かな感性と表現を育む「遊んで学べるプログラム」！！ 「リトミック」「アトリエ（ものづくり）」「クッキング」「チュートリアルレッスン（個別療育）」「運動教室」「外出やお買い物体験」「集団あそび」「季節行事」などお子さまへの発達段階に合わせたプログラムを元に集団指導～個別指導まで行います。また身辺自立にも力を入れ取り組んでおり、成長の伴走支援を行います。		
営業時間	10 時 0 分から 17 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	基本的な生活スキルの獲得…療育を通して手先の使い方、力の使い方を学び、食具を使用し食事ができるように。身の回りを清潔に保てるように手の洗い方の習得を習慣化する。汚れの認識をし綺麗にする事を学ぶ。片付けは物の場所を視覚的に分かりやすくし、身に付けられるように。勉強する場所、食事する場所、遊ぶ場所を分かりやすく構造化することにより過ごしやすくしている。生活リズムを身につける…スケジュールの提示、同じ時間に食事、排泄誘導をする。	
	運動・感覚	外遊びや運動療育（サーキットトレーニング・リトミック・マット運動）を通して運動能力の向上。他児童と協力しての連合遊び。アトリエ…季節を感じられる作品作り。指先や手で感覚や感触を感じ、興味を持ってもらえる取り組み。季節に応じた行事の実施。	
	認知・行動	集団生活をスムーズに行う 見通しを持って行動するためにスケジュールを決めルールに沿った行動ができる。 またスケジュールは視覚的に分かるように絵カードやタイムタイマー等を用いる等、児童に合わせた支援を行う	
	言語 コミュニケーション	療育や遊びを通して気持ちの表現方法や場面に合わせた言葉を知らせていきます。伝わった喜びを実感できるような関りをもちます。 また相手の気持ちを言葉や表情から理解できるように想像し考えられるような関りも行い自分と同じく相手にも気持ちがあることを伝えていきます。	
	人間関係 社会性	療育や自由遊び等で、お友達と協力することを学んでもらいます。 色々な学年の児童と関わることで集団における社会性を学べます。	
家族支援	家庭での困りごとに対する助言やサポートを行います。 延長サービスも行っています。	移行支援	学校、関係機関との連携を図ります。
地域支援・地域連携	近隣のスーパーへ買い物へ行きます。 近くの公園や児童館にも行き地域の子ども達とも関りがもてるようにしています。	職員の質の向上	一人一人の児童に対する担当者会議の実施 日々各職員に担当児童を設定し、個別支援計画に基づいた支援が行えるようにしています。
主な行事等	休日や下校時刻の早い日はお買い物療育やクッキングも行います。 季節行事では初詣・ひな祭り・お花見・プール・ハロウィンパーティー・クリスマス会等		